

2021年4月27日

関係者の皆さん

学校法人 大阪信愛女学院

理事長 岩熊美奈子

大阪信愛学院中学校高等学校

校長 宮本修三

大阪信愛学院中学校高等学校の学校改革について（お知らせ）

謹啓 益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より本学院の教育活動に対して温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学院は1877年（明治10年）、4名のシスターがフランスより来日し、明治維新後の混乱期にいのちの危機にさらされていた子ども達の救済に尽力したことを祖としております。神戸での孤児養育活動を通して女子の教育の必要性を痛感し、1884年に「カトリック精神に基づき、誠実敬虔で社会の福祉に貢献する有能な女性を養成する」という建学の精神のもと、信愛女学校を創立し、教育事業に取り組んでまいりました。爾来、多くの方々の善意と協力に支えられ、女子教育のパイオニアとして137年の歴史を刻んでおります。その間、時代の変化や社会の要請に対応するため、常に改革を推進してまいりました。近年では、2018年度から小学校を共学化し、2022年度には共学の大学の設置に向け取り組んでいるところです（認可申請中）。

この度、新学習指導要領による教育課程が中学校では2021年度から全面実施となり、高等学校では2022年度から年次進行で実施されます。そこでは「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められています。歯止めのかからない少子化の進行をも踏まえつつ、地域の中で、地域と共に生きる大阪信愛学院中学校高等学校は、更なる教育の充実とあるべき未来の姿を見据えて、大きな学校改革を実施することとしました。

今後、学校パンフレット等を通じまして、詳しくご案内させていただく予定でございますが、2022年4月より実施いたします学校改革の核をなすものは次のとおりです。

1. 新規入学生よりの共学化
2. 制服の変更
3. コースの再編、新たな探究科目の設定、進学実績の向上の取り組み

共学になっても信愛教育の根幹である「心を育てる教育」は変わることはありません。建学の精神に沿って、変えること、変えてはいけないことを賢明に見極めながら改革を進め、温もりのある信愛ブランドを更に高めてまいります。信愛の心を繋ぎながら新しい信愛に向かって。

この学校改革が実り多いものとなり、より充実した教育を展開し、子どもたちが大きく成長していくことに、教職員一同、全力を挙げて努めてまいりますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

SHIN-AI

2022

共学スタート!!



大阪信愛学院高等学校

**共学特設サイト
近日公開**